

提言書

高速道路は、経済活動を支える重要な社会資本であるとともに、自然災害への備えを高める上で不可欠な基盤です。

地域経済の活性化につなげ、効果を拡大させていくためには、円滑で安定した人流・物流の確保が重要です。

また、年々発生確率が高まり、甚大な被害が想定される南海トラフ地震や近年激甚化している豪雨等の自然災害への備えを高め、地域防災力の向上を図るためには、「四国8の字ネットワーク」の早期整備が不可欠です。

このため、四国の総意として、次の事項について提言します。

- 一、「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの早期解消に向け、事業中箇所を整備推進及び開通時期の早期提示。
- 一、計画段階評価完了区間の早期事業化、計画段階評価の未実施区間の早期着手。
- 一、「高速道路における安全・安心計画」による、暫定二車線区間の四車線化の着実な推進。
- 一、大規模更新・大規模修繕など老朽化対策の計画的な実施。
- 一、アクセス道路を含めたスマートーCの着実な整備や一時退出の拡充、S・A・P・Aの整備・防災拠点化など地域との連携。
- 一、高速道路のナンバリングなど訪日外国人旅行者も含めた利用者が安心して快適に高速道路を利用できる環境の整備。

高速道路ネットワークの整備や頻発する災害に備えた防災・減災対策、老朽化対策を含め、長期安定的に道路整備・管理が進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和二年度予算では道路関係予算を拡大した上で、所要額を確保すること。

併せて、国民の生命と財産を守るためには、現行の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の着実な実施と、当該対策期間後（令和三年度以降）においても、同様の防災・減災対策の継続が不可欠であることから、これらを強力に推進するための予算の確保を図ること。

令和元年九月十一日

四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会

四国経済連合会会長 佐伯 勇人

徳島県知事 飯泉 嘉門

香川県知事 浜田 恵造

愛媛県知事 中村 時広

高知県知事 尾崎 正直

